

2025年度  
Principia I  
オリエンテーション

2025/04/24

# 今日の流れ

- 1.Principiaとは
- 2.3年間の流れ
- 3.1年間の流れ
- 4.研究機関リサーチとは-概要
- 5.研究機関配属について
- 6.次回に向けて

# Principiaとは

## 目的

- ・グローバルな視点
- ・課題の自己発見
- ・科学的思考力、論理的思考力
- ・創造力

# Principiaとは

Principiaの授業だけでは成立しない  
全教科や日常生活で身に付けた様々な力が  
大切になる

→Principiaで身につけた力は  
今後の人生で役立つ

# 3年間の流れ-Principia I

前期：課題研究の進め方について

後期：所属する研究機関ごとに探究活動

詳しくは後ほど

# 3年間の流れ-Principia II

## 継続研究

1年生で所属した研究機関での探究活動を  
継続して行う

## 校内研究

自分でテーマを設定して探究活動を行う

## アカデミア

大学等の研究室に所属し、  
前期は講義や技術の習得、後期から研究

# 3年間の流れ-PrincipiaⅢ

PrinⅡでの活動を継続するとともに、  
その内容をまとめ、他者へ伝える

+ a

Super Principia

より発展的な研究を行い  
様々な大会へ挑戦することを目指す

# 3年間の流れ

高校生を対象とした  
様々な大会やイベントがある  
自分で見つけ出して積極的に参加しよう  
※学年問わず

# 授業の形式(前期)

担当教員22名

3人1組として各クラスを担当する

主担当 + 補助2人の3人で授業を見る

1組

2組

3組

4組

5組

6組

7組

A

B

C

# 課題研究の流れの学習

情報収集

研究テーマの発見-目的、動機

テーマに対する問い合わせの設定

問い合わせに対する仮説の設定

仮説の検証-研究計画の作成、実施

検証結果の分析、

(仮説の再設定)

# 1年間の流れ

4/17(2) 前回

79期優秀グループの口頭発表

4/24(1) 今日

オリエンテーション、課題研究とは

5/08(1)、5/15(2)

テーマの設定方法

5/22(1)

問の見つけ方

# 1年間の流れ

6/05(2)

研究機関リサーチについて／希望調査

6/12(1)

問の見つけ方

6/26(2)

研究機関リサーチ

7/03(1)

研究機関リサーチ振り返り＆報告会

# 1年間の流れ

7/04(全日)

生徒課題研究発表会(3年生による)

7/10(2)、7/17(1)

問の検証方法と結果の分析

# 探究活動について(後期)

各研究機関に所属し、  
その研究機関で研究するにあたり、  
必要な知識や技術を習得するとともに、  
研究テーマ、問い合わせ、仮説を設定していく  
全16回くらい

後期5回目の授業(10/16)にて  
研究計画報告会の実施

# 研究機関リサーチについて

全公立展のようなイメージ

協力してくれる全研究機関を体育館に集める

いろいろな研究機関に触れ、  
後期からのイメージを作る

+ a

研究機関によっては夏休み訪問もあり  
(希望者)

# 令和7年度 協力機関

県立金沢文庫

防衛大学校

国土技術政策総合研究所

横須賀リサーチパーク

横須賀市自然・人文博物館

港湾空港研究所

神奈川県立保健福祉大学

横須賀市

JAよこすか葉山

京浜急行株式会社京急建設

JAMSTEC-new!

SoftBank

慶應大学SFC

神奈川歯科大学

花王

アーティスト村

JAXA

横浜市立大学附属病院

横浜国立大学教育学部

さくらインターネット-new!

# 研究機関配属と探究活動について

研究機関リサーチを踏まえて  
希望調査を行った後、全員配属する

※希望が集中した場合  
希望に添えない可能性があります

次回に向けて

インターネットを使用します

各自pc等を使えるように準備しておく

次回に向けて

20分-プリントの裏面を埋める

前回の発表を思い出しながら

自分はこの1年間、3年間のPrincipiaで

何をしたいか、どうなりたいかを考える

10分

2程度×4セット近隣と共有する

担任の先生方タイムキーパーお願いします

# 授業の形式(前期)

担当教員22名

3人1組として各クラスを担当する

主担当 + 補助2人の3人で授業を見る

	1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組
A							
B							
C							

# 課題研究の流れの学習

情報収集

研究テーマの発見-目的、動機

テーマに対する問い合わせの設定

問い合わせに対する仮説の設定

仮説の検証-研究計画の作成、実施

検証結果の分析、

(仮説の再設定)

# 事前打ち合わせ

打ち合わせ全日前までに資料を全担当に配布

事前打ち合わせ後、  
他2名に内容を共有してもらう

	事前打ち合わせ	授業開始
A	4/24(木)放課後30分	5/8(木)
B	5/8(木)放課後30分	5/22(木)
C	6/12(木)放課後30分	7/10(木)

# テーマ設定について 1&2時間-A

- ① 自身の興味がある単語を徹底的に調べる  
班でその単語について共有  
徹底的に質問し続ける
- ② 興味のある単語から疑問を見出す  
KJ法やロジックツリーなどで単語に由来  
する課題を細分化しながら整理する
- ③ 研究テーマ(仮)の設定  
過去のPrintやCiNiiなどで調べながら設定

# 問い合わせの見つけ方について 1&1時間-B

- ① 問いの種類と発展について  
テーマに対して列挙してみる  
答えのすぐに得られない問い合わせを作る  
クエスチョンマッピングの実施
  - ② 問い候補の検証  
対象や現実性について  
共有してコメントからの再検証
- ※研究機関リサーチの説明もお願いします

# 検証方法と分析 2&1時間-C

## ① 仮説の設定方法、調査、実験方法

先行研究を踏まえた複数の仮説を設定  
過去のPrinをいくつかサンプルで列挙し、  
自分のテーマ(仮)で何ができるか考える

## ② 結果の分析

過去のPrinの結果を分析してみる

## ③ 前期の内容確認チェック

大切なこと

楽しむこころ

日常生活、普段の授業内容に潜んでいる  
疑問を探しながら生活する

好きなこと、興味のあることに対して  
妥協せずとことん詳しくなる

研究についても検証→分析を繰り返し続ける